

アート & カルチャーでねりまをもっと楽しく

# NERICUL

(公財) 練馬区文化振興協会情報誌 [ねりかる] Vol.12

2018 winter



## ラリック・エレガンス

宝飾とガラスのモダニティ —ユニマットコレクション— 開催  
練馬区立美術館

# ラリック・エレガンス



練馬区立美術館  
NERIMA ART MUSEUM

平成31年2月24日(日)～4月21日(日)  
月曜休館 ※詳細は中面をご覧ください。

ルネ・ラリック  
ガラス工芸家



ペンダント/ブローチ《女性像とチュペロースの花》1899-1900年  
珐瑯、エナメル、省胎七宝、象牙、バロック真珠



ペンダント/ブローチ《ケシの女》1898-1900年  
珐瑯、ガラス、バロック真珠

## ジュエリー作家としてのラリック

**1860** ラリック誕生。父の死に伴い、16歳で金銀細工師の見習いとなります。

**1882** 22歳で独立しますが、大手宝飾ブランドにデザインを提供するに留まり下積み時代が続きます。

**1900** 40歳 パリ万国博覧会への出品作品がグランプリを受賞したことで、ジュエリー作家として地位を築きました。時の人となったラリック

でしたが、このわずかに数年後には、彼の装飾的なジュエリーが時代遅れと呼ばれるようになってしまいます。この頃から、ガラスへ関心を寄せはじめます。

**1908** 48歳 香水商フランソワ・コティとの出会いにより、香水瓶のデザインに挑戦します。それまではシンプルな瓶にすぎなかった香水瓶を華やかで優美なデザインにすることで、ラリックの作る香水瓶は大変な評判となりました。

### ルネ・ラリックがもたらした優雅な日常

ラリックはアール・ヌーヴォーの時代にジュエリー作家として成功し、50歳を過ぎた頃からガラス工芸家として活躍、アール・デコの旗手となりました。彼の作風の移り変わりを見比べると、ジュエリーの優美さや繊細さが際立つと同時に、ガラス工芸に求めた実用性と機能美を実感できます。

ラリックのガラス作品が、自動車のカーマスコットやインクツボ、灰皿など日常で使われていた生活の道具であったことを思うと、当時の富裕層に属する人たちの優雅な日常が想像できますね。(担当学芸員：小野寛子)

## 宝飾とガラスのモダニティ —ユニマットコレクション— 開催

ク (1860-1945) は、その洗練された造形から、日本でも多くのファンを持つジュエリー作家・です。作家としての生涯をたどるとともに、本展覧会の作品をご紹介します。



テーブル・センターピース《火の鳥》1922年  
透明ガラス、プレス成形、サチネ/線の文様を施したブロンズ製照明白付



花瓶《オレンジ》1926年  
透明ガラス、型吹き成形、サチネ、エナメル彩

## ガラス工芸家としてのラリック

1912 52歳 香水瓶での成功をきっかけに、いよいよ、ガラス工芸家へと転身。

1925 65歳 現代装飾美術産業美術国際博覧会(通称「アール・デコ」展)にて、自身のパビリオンを持つだけでなく、ガラス部門の責任者に任命されました。これはラリックがガラス工芸家として広く認められたことの証です。ラリックはガラスの実用性と装飾性の高さを証明しました。この展覧会の成功によっ

て、ラリックはアール・デコを代表する作家として知られるようになりました。

1930 70歳代になると室内装飾などの大型作品にも挑戦しました。豪華客船「ノルマンディ号」や豪華特急列車「コート・ダジュール号」の内装などを手がけます。

1945 85歳 死去。ガラス工芸の先駆者の志は、ラリック社に引き継がれています。

連携企画 藤井一興ピアノ・リサイタル 練馬文化センター 小ホール

ラリックが活躍した時代の音楽をフランス音楽のスペシャリストがお届けします。

【日時】平成31年3月2日(土) 14:00 開演 (13:30 開場)

【曲目】ラヴェル/クーブランの墓 ほか

好評発売中 ※料金など詳しくは中面【練馬文化センターページ】をご覧ください。



1月	1月6日(日) 14:00～15:30 大泉学園ゆめりあホール <b>第12回ゆめりあ若手寄席～大泉新春落語会～</b>	全席指定 1,500円
	1月9日(水) 18:30～21:30 練馬文化センター 大ホール <b>プラハ国立劇場オペラ「フィガロの結婚」</b>	全席指定 S席 14,000円 A席 11,000円 B席 完売御礼
	1月19日(土) 13:00～18:00 練馬文化センター 小ホール <b>映画音楽の名作を観る～市川崑監督特集～</b>	全席指定 1,000円 (2本立て・入替なし)
	1月25日(金) 19:00～20:30 大泉学園ゆめりあホール <b>練馬区演奏家協会コンサート 素晴らしきかな、ブラームス!</b>	完売御礼
	1月25日(金) 19:00～20:30 練馬文化センター 大ホール <b>よしもと新春大笑いまつりin練馬2019</b>	予定枚数終了
1月27日(日) 16:00～19:00 練馬文化センター 大ホール <b>デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration 新春地獄絵図</b>	全席指定 S席 6,500円 残席わずか A席 5,000円	
2月	2月2日(土) 15:00～17:15 大泉学園ゆめりあホール <b>ゆめりあJAZZ vol.26 吉野ミユキ率いるトップ女性オールスターズ</b>	全席指定 2,500円
	2月3日(日) 11:00～18:00 練馬文化センター 大ホール <b>ねりま若者文化祭 ライブパフォーマンス ねりパフォ 2019</b>	全席自由 500円 (18歳以下は無料 ※要無料チケット)
	2月9日(土) ①9日13:30～16:00 ②9日17:30～19:30 練馬文化センター 大ホール 10日(日) ①10日10:00～16:00 <b>①第6回全日本ポップス&amp;ジャズバンドグランプリ大会 ～ALL JAPAN SWING BRASS SUPER LIVE 2019～ ②SWING BRASS スペシャルコンサート</b>	①全席自由 各日2,000円 ②全席自由 3,000円 ※2/9グランプリ大会チケットの購入者は +1,000円で入場できます。
	2月17日(日) ①13:00～15:00 ②17:00～19:00 大泉学園ゆめりあホール <b>区民参加劇「マイライフ・マイステージ」</b>	各回全席自由 500円 ※①②で出演者、内容が異なります。
	2月23日(土) 16:00～18:00 練馬文化センター 大ホール <b>フレッシュ名曲コンサート ～スクリーンから届いた～ 映画音楽名曲集</b>	全席指定 S席 3,800円 A席 3,000円
3月	3月2日(土) 14:00～16:00 練馬文化センター 小ホール <b>練馬区立美術館「ラリック・エレガンス」展 連携企画 藤井一興ピアノ・リサイタル</b>	全席指定 3,000円 アンダー 25歳割引 2,000円 連携セット割引 3,500円
	3月9日(土) ①11:30～12:10 ②15:00～16:00 大泉学園ゆめりあホール <b>第57回ワンコイン・コンサート ヴァイオリン Duoの美しい音楽の世界へ</b>	①全席指定 500円 ※2歳以下ひざ上無料 ②全席自由 500円
	3月10日(日) 14:00～16:00 練馬文化センター 大ホール <b>練馬交響楽団 春 ありがとう～平成～</b>	全席自由 1,000円
	3月24日(日) 14:00～15:30 練馬文化センター 大ホール <b>練馬区ジュニア・オーケストラ 第34回定期演奏会</b>	全席自由 無料 (要チケット)
	3月30日(土) ①13:30～15:00 練馬文化センター 小ホール ②9:30～16:30 平成つつじ公園 ほか <b>みんなであそぼ! 森と劇場のサーカスフェスタ</b>	①全席自由 500円 ②無料 ほか

その他  
会場  
Other

毎月第3水曜日(3月は第2水曜日) 12:15～12:45 練馬区役所1階アトリウム  
**アトリウムミニステージ**

無料 ※都合により中止になる  
場合があります

3月 3月3日(日) 11:00～11:40 豊玉北地区区民館(練馬区豊玉北3-7-9)  
**親子で楽しむミュージックキャラバン in 豊玉北**

無料 乳幼児と保護者対象  
先着40組80名様程度  
10時20分から整理券配布

チケット  
購入方法

【電話】03-3948-9000

10:00～17:00/練馬文化センター予約専用電話  
※チケットは、窓口で郵便振込でお引換えができます。

【窓口】 ●練馬文化センター1階チケットカウンター  
●大泉学園ゆめりあホール5階事務室受付  
10:00～20:00 / ※予約受付開始日の翌日午前10時から、  
窓口で購入およびお引換えができます。

【インターネット】 <https://www.neribun.or.jp>

事前に利用登録が必要です。(無料)

①協会ホームページの「インターネットチケット販売」ボタンをクリック。  
②「利用登録」から必要事項を入力してください。

●予約方法 登録したメールアドレス、パスワードで  
「ログイン」するとチケット予約が行えます。  
※チケットは、セフ・イレブンや郵送などで受取れます。



## ふるさと文化館

## 激動の幕末 in 練馬

平成31年1月26日(土)～3月17日(日)

幕末から明治初期にかけて、現在の練馬区域は、江戸近郊農村としてどのような状況におかれたのでしょうか。本展では、錦絵や瓦版、区域に残る文書を中心に展示し、ペリー来航以来のできごとを概観しながら、当時の社会状況や地域の歴史を紹介します。

時間 9:00～18:00

休館日 月曜日※

観覧料 一般300円、高校・大学生200円 65～74歳150円  
中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引あり  
(一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。)  
「人間国宝・桂盛仁 金工の世界」、「リック・エレガンス(練馬区立美術館)」のチケット提示により100円引きになります。

## ココがおすすめ!

2メートルに及ぶ上野戦争の錦絵は圧巻!ぜひ実物をご覧ください。



振武軍軍用金受取巻



幼童遊び子をとるころ

### 講演会「錦絵と古文書で探る幕末維新 —板橋・練馬と江戸・東京市民の戊辰戦争—

関連イベント

講師: 奈倉哲三 (跡見学園女子大学名誉教授)  
2月17日(日) 14:00～16:00 / ふるさと文化館多目的  
会議室 / 定員90名(申込順) / 参加費無料 / 申込1月  
22日(火)より電話で03-3996-4060へ

### 講演会「戊辰内乱下の村 —旧幕府脱走兵と地域—

関連イベント

講師: 宮間純一 (中央大学文学部准教授)  
3月17日(日) 14:00～15:30 / ふるさと文化館多目的  
会議室 / 定員90名(申込順) / 参加費無料 / 申込1月  
22日(火)より電話で03-3996-4060へ

## 春休み事業 \*申込:当日先着順

## ●琉球ガラスカレットの万華鏡作り

3月17日(日) ①13:00～②14:00～/  
参加費200円 / 定員各回20名



## ●桜のメッセージカードを作ろう

3月21日(木・祝) ①13:00～②14:00～/  
参加費50円 / 定員各回20名



## ●タイムスリップ、昔の衣装体験

3月24日(日) 13:00～15:00 /  
参加費無料 / 定員なし



## ふるさと文化館 分室

## 練馬区ゆかりの漫画家—1970年を中心に

平成31年1月12日(土)～3月30日(土)

数多くの漫画家が住む練馬区。1970年前後に焦点をしぼり、その時代と漫画家たち十数名の作品などを紹介します。少女漫画家が多く集い、研鑽の日々を送った、通称「大泉サロン」についてもとりあげます。

時間 9:00～18:00

休室日 月曜日※

観覧料 無料

## ココがおすすめ!

多くの漫画家、そして個性豊かな作品をご覧ください。



竹宮恵子「風と木の詩」©竹宮恵子



吉沢やすみ「ど根性ガエル」©吉沢やすみ/オフィス安井

## 展示解説

講師: 担当学芸員

(石神井公園ふるさと文化館サポーターと共同解説)

1月19日(土)、2月16日(土)、3月24日(日)

いずれも14:00～14:45 / 石神井松の風文化公園管理棟1階展示室 / 定員なし / 参加費無料 / 申込不要

関連イベント

## 蓄音器コンサート

収蔵品の蓄音器によるSPレコードコンサート

2月3日(日) 12:00～13:00 / 石神井松の風文化公園管理棟2階多目的室 / 定員なし / 参加費無料 / 申込不要

## 人間国宝・桂盛仁 金工の世界 —江戸彫金の技—

12月1日(土)～平成31年2月11日(月・祝)

桂盛仁(1944～)は長年に亘り練馬区に在住し制作を続けている、人間国宝に認定された金工作家です。その彫金の技は江戸・明治から続くもので、繊細な技術を現在に伝えていきます。盛仁の作品に加え、名人といわれた師であり父の桂盛行、そしてそのルーツである明治の金工師の作品、約80点を展示します。

時間 10:00～18:00

休館日 月曜日※

観覧料 一般300円、高校・大学生および65歳～74歳200円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引あり

(一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。)  
特別展「激動の幕末in練馬」(石神井公園ふるさと文化館)のチケット提示により100円引きになります。



《磯の木 帯留金具》1999年 四分一・金・銀・赤銅・銅  
東京国立近代美術館工芸館蔵



《木苑 香爐》1993年 四分一・赤銅・金・銀 個人蔵

### ココがおすすめ!

彫金には金、銀、銅や合金など様々な金属が使われています。随所に使われる特有の発色に注目!

### 本展作家、桂盛仁によるアーティストトーク【歴史編】

1月12日(土) 14:30～/展示室/参加費 無料※当日の観覧券が必要/申込不要

関連イベント

## ラリック・エレガンス 宝飾とガラスのモダニティ —ユニマットコレクション—

平成31年2月24日(日)～4月21日(日)



水差し(六つの人物)1914年 透明ガラス、型吹き、ブラウン・パチネ、柱部:型押し  
グラス(六つの人物)1911年 透明ガラス、型吹き、ブラウン・パチネ

アール・デコを代表するガラス工芸家として、日本でも人気のあるルネ・ラリック(1860～1945)の展覧会です。本展では、ラリックの制作活動の原点であるジュエリーからガラス作品までを紹介します。

※裏面の特集ページも併せてご覧ください。

時間 10:00～18:00

休館日 月曜日

観覧料 一般800円、高校・大学生および65歳～74歳600円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引あり

(一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。)

特別展「激動の幕末in練馬」(石神井公園ふるさと文化館)のチケット提示により100円引きになります。

共催: 毎日新聞社 協力: ユニマットグループ



カーマスコット《勝利の女神》1928年 透明ガラス、プレス成形、サチネ

### ココがおすすめ!

ジュエリーの優美な曲線とガラスのシャープな造形の違いが面白い!

**本物を観て、体験して、狂言ワークショップ**

「このあたりのものでござる」「かしこまってござる」南が丘小学校の体育館に、6年生の子どもたちの元気な声が響きます。狂言師の高野和憲さん、内藤連さん、石田淡明さんの3名を講師に迎え、「狂言ワークショップ」が開催されました。まずは、みんなで床の雑巾掛けをした後に、狂言「盆山」を実際に演じて見せてもらいました。間抜けな盗人である主人公の動物の

声真似が一番の見どころ。事前の解説のおかげもあって、子どもたちにも大ウケです。

次は子どもたちも声を出す練習をしてみました。それが冒頭の元気いっぱい発声の様子です。普段とは違う狂言ならではの節回しを繰り返すうちに、みんなだんだん狂言っぽくなってきました。さらに柿を食べる動作や、体全体でこのが動く動作を表現してみたり、最後は笑い・泣きの表現を体験したり…と、日本の伝統に触れる濃密な時間となりました。

イベントレポート  
EVENT REPORT

練馬区文化振興協会では、観る・聴く・学ぶ・参加するなど、様々なイベントを開催しています。その魅力をレポートします。



← 体全体で「泣き」を表現し効果音を声に出しながらのござりて物を切る演技



分室企画展「童画家・茂田井武展」

おはなし会

《石神井公園ふるさと文化館分室》平成30年11月25日(日)



やさしい語り口のよみきかせ

**スライド紙芝居や大型絵本が登場！いつもと違う絵本の世界へ**

石神井公園ふるさと文化館分室で、子ども向けの絵本のおはなし会が開催されました。読み手は南田中図書館の司書さんたちです。今回は分室で開催中の『童画家・茂田井武展』に合わせて、彼が挿絵を描いた「セロ弾きのゴーシュ」「くるみ割り人形」などや、秋をテーマにした絵本のおみきかせ。あたたかな画風の挿絵に引き込ま



大型絵本にみんなびっくり！



不思議なスライドにきぎ付けでした

れるように、子どもたちはおはなしの世界を楽しんでいました。そして最後は「スライド紙芝居」。レコードの音楽とセリフに合わせてスライドがスライーンに映し出されます。初めてスライドを見る子どもたちは、暗くなった部屋の中で、目を輝かせながら静かに見入っていました。スライドを自分たちで操作する時間もあり、「難しかった！でもおもしろい。」と大喜び。あっとい間の1時間でした。

☎ 03-5372-2572

【住所】練馬区石神井台1-33-44石神井松の風文化公園管理棟内  
(西武池袋線「石神井公園」駅下車、徒歩1分)

【FAX】050-3352-2983

【開室時間】9:00~18:00

【休室日】月曜(祝休日の場合は翌平日)、年末年始、臨時休室日

【料金】観覧無料

☎ 03-3993-3311

【住所】練馬区練馬1-17-37

(西武池袋線・西武有楽町線・都営大江戸線  
「練馬」駅下車、徒歩1分)

【FAX】03-3991-9666

【休館日】年末年始

(保守点検日は、一部施設のご利用ができません)



☎ 03-5947-2351

【住所】練馬区東大泉1-29-1  
(西武池袋線「大泉学園」駅  
下車、徒歩1分)

【FAX】03-5905-2021

【休館日】年末年始

(保守点検日は、一部施設の  
ご利用ができません)

☎ 03-3996-4060

【住所】練馬区石神井町5-12-16

(西武池袋線「石神井公園」駅下車、  
徒歩15分)

【FAX】03-3996-4061

【開館時間】9:00~18:00

(会議室の利用は、21:30まで)

【休館日】月曜(祝休日の場合は翌平日)、  
年末年始、臨時休館日

【料金】常設展示は観覧無料(特別展は有料)

☎ 03-3577-1821

【住所】練馬区真井1-36-16  
(西武池袋線「中村橋」駅  
下車、徒歩3分)

【開館時間】10:00~18:00

(入館は17:30まで)

【休館日】月曜(祝休日の場合は翌  
平日)、年末年始、展示替え  
などによる準備期間中

【料金】展覧会により異なる

〈年末年始の休館〉平成30年12月29日(土)~平成31年1月3日(木)

練馬区文化振興協会

友の会 会員募集中!

年会費:2,500円

期間:入会月から1年間

平成31年1月25日から、新しいサービスが始まります

入会・更新  
プレゼント!

ご入会・更新の方に  
オリジナルのエコ  
バッグをプレゼント

もっと便利に!

窓口・郵便振込  
・インターネット、  
いずれの手続きでも  
料金が2,500円に

※これまでご負担いただいていた  
会員証郵送料が無料になります。  
※郵便振込の手数料が別途かかります。

お得な特典いっぱい!

- 1 情報誌を毎月郵送
- 2 公演チケット10%オフ (一部公演除く)  
練馬文化センター、大泉学園ゆめりあホール
- 3 公演チケット優先予約 (一部公演除く)  
練馬文化センター
- 4 展覧会ご招待 (同伴1名可)  
石神井公園ふるさと文化館、練馬区立美術館
- 5 限定イベント  
石神井公園ふるさと文化館、練馬区立美術館